資料６

公園整備基本計画見直しに向けた検討事項（案）

平成２９年５月

整備基本計画書の見直し項目

○ 朝霞市基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画書について下記のとおり見直しを行う

整備基本計画書の構成	主な見直しの内容 （特に記載のない章についても必要な時点修正を実施）
序．本計画の策定の目的	
１．公園・シンボルロード計画地の現況	
２．整備の方針と整備水準	朝霞市基地跡地利用計画（平成27年12月）等の上位計画の反映 シンボルロードの活用方法、整備計画の追加
３．ゾーニング	
４．ゾーニングのイメージ	
５．歩行者・自転車・管理用車両動線	
６．基本計画図	
７．各断面イメージ	
８．管理施設・便益施設の考え方	駐車場・駐輪場以外の便益施設、管理施設に関する内容の追加
９．防犯の考え方	→（シンボルロード整備基本計画で見直した点を反映）
10．基地の歴史の保存・活用の考え方	
11．管理運営の考え方	（新規）公園等の利活用、市民参加に関する項目を追加
12．今後のスケジュール	事業スケジュールの具体化
資料編	生物相確認結果の反映

ゾーニング等の主な見直し点

○ **現行計画の整備の方針・整備水準を踏襲**しつつ、「朝霞市基地跡地利用計画」（平成27年12月）の変更点を反映

基地跡地公園のイメージ
- 市民に愛される、にぎわい、交流の拠点
- 自然と共存する公園
- 周辺公共施設と一体となった憩いの場
- 市民とともに、使いながら成長させる公園

現行計画のゾーニング図

①朝霞市基地跡地利用計画見直しによって新たに加わった区域の整備計画の検討

②青葉台公園と連携した総合公園としての機能の検討

③周辺公共施設と連携した利用機能の検討

④シンボルロード整備基本計画（案）の反映

⑤平成28年度に把握した市民、関係機関からの基地跡地公園・シンボルロードの整備・利活用に対する意見、提案の反映

⑥土壌汚染区域の分布を考慮した整備の進め方の検討

（参考）土壌汚染区域の分布

・右の図は、シンボルロード整備基本計画（案）の「当面の目標とするプラン」に土壌汚染区域を重ねて表示。

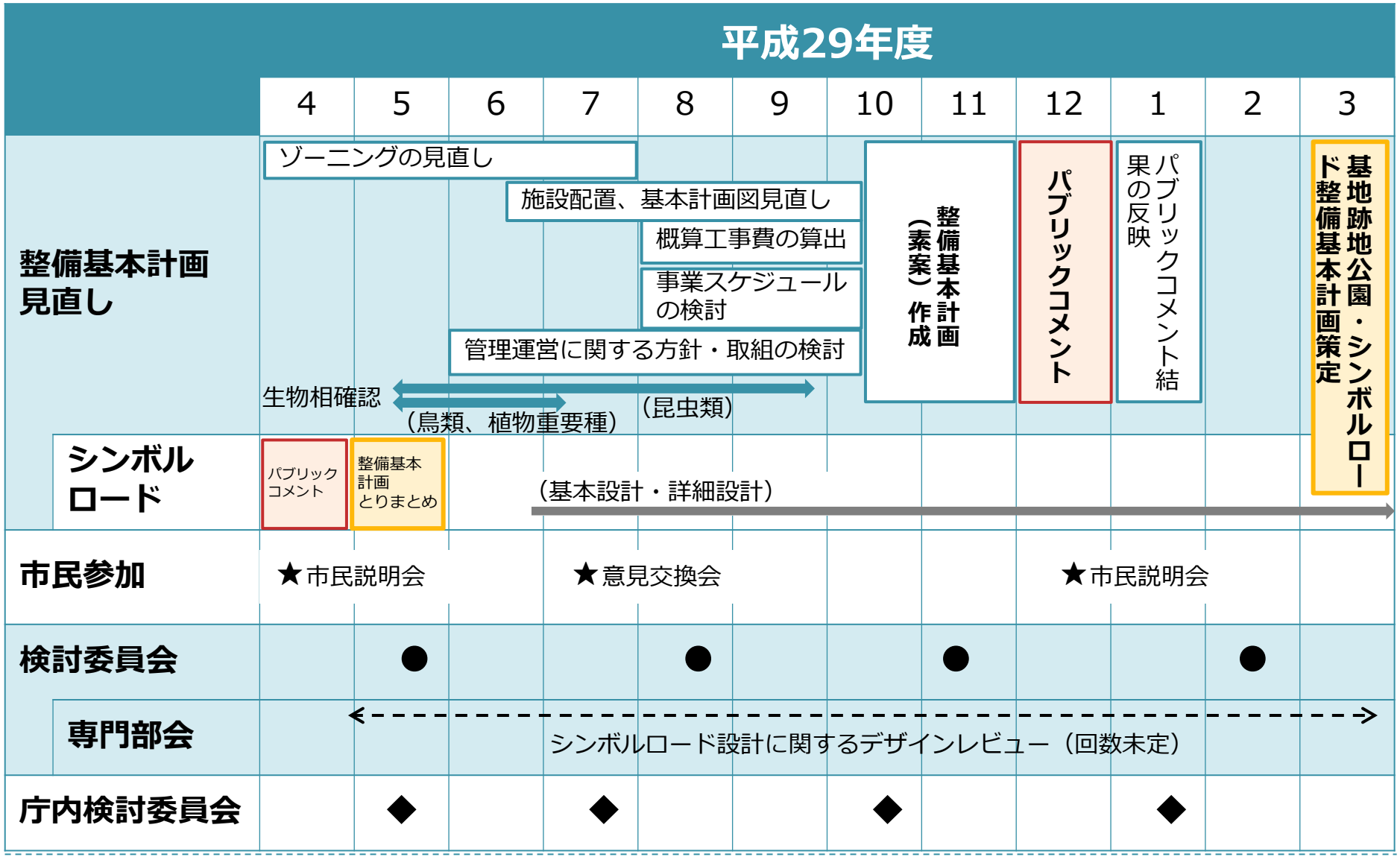
・シンボルロードの検討段階では、シンボルロード区域に関わる鉛の汚染区域を表示していたが、公園部分に分布するダイオキシン類の汚染区域を追加表示した。

土壌汚染区域

- 鉛及びその化合物
- ダイオキシン類（環境基準値超過区画）
- ダイオキシン類（調査指標値超過区画）

平成２９年度のスケジュール（案）

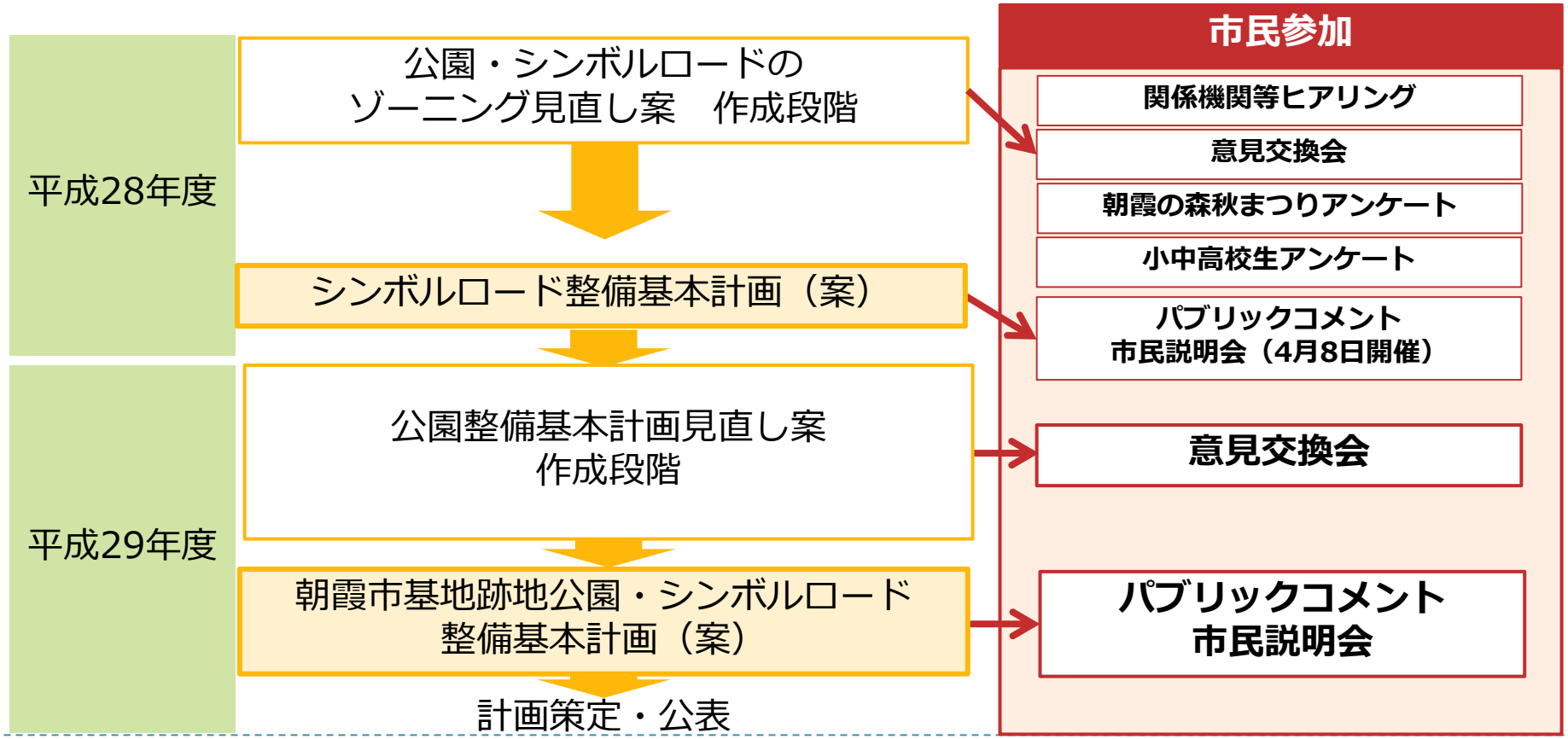
平成29年度スケジュール（案）



各会議の主な議題（案）

開催時期		主な議題
第４回庁内検討委員会 第４回検討委員会	平成２９年５月	①シンボルロード整備基本計画 パブリックコメント　結果報告 シンボルロード整備基本計画　修正案 ②公園整備基本計画 検討事項の確認 ゾーニングの直しについて
第５回庁内検討委員会 第５回検討委員会	平成２９年７～８月	①公園整備基本計画 整備水準・ゾーニング・施設配置計画 基本計画図 ②公園・シンボルロード 管理運営の考え方
第６回庁内検討委員会 第６回検討委員会	平成２９年１０～11月	○公園・シンボルロード 基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画（素案） 生物相調査結果報告
第７回庁内検討委員会 第７回検討委員会	平成３０年１～２月	○公園・シンボルロード パブリックコメント　結果報告 基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画　修正案

※専門部会の開催時期、検討事項については調整中

基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画見直しへの市民参加

○ 整備基本計画見直しの主要な段階において、**意見交換会または市民説明会**を開催し、検討の状況・結果の報告、市民の意見聴取を実施
○ シンボルロード、公園の各整備基本計画（案）をまとめた段階で、**パブリックコメント**を実施